

CASE を受け取った後、レメディを見つけるまでのプロセスにも次第に慣れて来られたと思います。繰り返して自分のものにして行ってください。

この CASE で、私が選んだレメディは「Calc.」でした。

Calc.にマッチする方は怖がりでマイペースな（ゆっくりだが確実な）人が多いのですが、この Case の方もそういう傾向を持った方でした。Calc.の人は、強い独立心も持ち合わせていますが「少し足りない」印象を持ちます。でもサポートさえあれば、この世でしっかりと仕事をして、自分だけでなく、家族や会社を守る責任も果たして行きます。

1. 周期律表では、「Calc.」はどこに位置するでしょうか？

#### 第4（鉄）シリーズ

テーマ／**安全と仕事（役目を果たす）**・・・社会の中で「仕事」をして自分や家族の「安全」を確保してゆく成長プロセスです。

#### ステージ＝第2「誰かのサポートを求める」段階

「仕事をして安全を確保」して行こうとする道を歩み始めて、間もない段階です。第2ステージでは歩み始める決心はしていますが、力不足のため、まだ自信がありません。他者のサポート（助力）を得ることで前に進んで行くことが出来ます。

サンカランは以下のように表現しています。

「安全を見つけ始めるが、まだ非常に依存している。誰かのサポートを求める。求める安全は、経済的・身体的・仕事の上でのものになる。」

2. 第1ステージ＝カリウム Kali との違い。

「自分には、安全になるための能力が全くない。だから、周りに完全依存する。」

#### (HomeWork)

Kali-c.と Calc-c.を比較検討して下さい。Nat-c.と Mag-c.の比較もしておくと第1と第2ステージの違いが、より良く理解できるでしょう。

以上